

## はなだより~前編~

「何れ菫葉か杜若(いずれアヤメかカキツバタ)」という慣用句があります。「どれも美しくて優劣をつけがたい、選択に迷う、見分けがつきにくい」といった意味です。慣用句の通り変化がとも似ています！それぞれの違いと見分け方をご紹介します！

### 分類の違い

- アヤメ科アヤメ属  
…ハナショウブ、アヤメ、カキツバタ
- サトイモ科(ショウブ科)ショウブ属  
…ショウブ

「あやめ」の名はサトイモ科のショウブ(菫葉)を指した語で、現在のアヤメは昔「はなあやめ」と呼ばれていました。属名の学名「iris(アイリス)」ですがこれはギリシャ語で「虹」を意味しています。虹のように様々な色の美しい花を咲かすことに由来しています。

### まとめ

まずは、花びらの基のところを見てください。ハナショウブは黄色、カキツバタは白、アヤメは網目状の模様があります！次に葉脈を見比べてください。カキツバタ、アヤメは葉脈が薄くてはっきりしませんが、ハナショウブは太くはっきりした葉脈があります！

美しい「アヤメかカキツバタ」の花と一緒に気持ち良い5月を過ごしたいですね。 フラワースペースデザイン部

### 名前の由来と背丈

- ハナショウブ(花菫葉)  
葉っぱがショウブに似ていて花を咲かせるから。  
※ショウブも花はガマの穂のような黄色い花を咲かせます。一番背が高く80~100cm
- アヤメ(菫葉/文目)  
剣状の細い葉が縦に並んでいる様子が文目模様だから。一番背が低く30~60cm
- カキツバタ(杜若)  
染料に使われていたことから「書付花」と呼ばれていたのが訛ったものと言われています。  
ハナショウブ、アヤメの中間の50~70cm



## スタッフコラム

私たちの仕事は365日24時間体制の仕事です。以前、まぼろしの記事で「友引がお休みなのですか？」とよくお客様から聞かれる事があるという話題をあげたこともありましたが交代でお休みをとっていくシフト制なので、常にスタッフの確保は対応するようシステムになっています。

とはいえ、夜間から早朝は宿直業務ということで少数人数での対応となります。宿直業務は何事もなければ宿直室で仮眠が出来ますが、就寝中であっても電話が鳴れば即座に飛び起きて電話対応をしなければなりません。この時に、普段通りの声が出れば良いのですが…そこは寝起きの第一声。自分の想像より、声が高かったり声量が出なかったり、時には言葉を繕ってしまう事もあります。女性スタッフの中には、朝の声が低すぎて男性と思われていた事も…。それでもお客様にご迷惑をおかけしてはいけない一心で寝起きから一瞬で喉を整え、普段とかわらない対応を心がけています。

そんな中、ある日の夜寝い時間に電話をとった際のことです。第一声に「予約をしたいのですが？」との問合せ。一瞬、「こんな時間に葬儀社へ予約??」と思いましたが、ご家族のどなたかが危篤状態などになり、ご心配されてのお問合せや事前相談の予約のお電話なのかと思いついて…なかなか話がつかみ合いません。

実は結論からすると間違い電話だったのです。この菓子静寂という部署ではあるあるなのですが、この間違い電話は時々あります。どうやら某外の某歯科医院とフリーコールの電話番号が似ているらしく、皆さんその予約確認の問合せを間違えて葬儀社にかけってくるのです。しかも、わりと遅い時間や早朝からでも電話受付をしている医院なのか、深夜から早朝でもこの間違い電話がかかってくる場合があります。私たちは「予約」と聞いてドキッとした反面、間違い電話でホッとしますが、電話をかけた間違えた方は間違い先が「葬儀社に予約電話って!!」という心境を思いやると全然悪くないのですが何となくこちらが申し訳ない気持ちになってしまいます。

皆様もそんな思いにならない為に、電話をする際はもう一度番号をお確かめになってお電話して下さいね。ちなみに事前相談のご予約は随時承っておりますのでお気軽にお問合せ下さい。番号はかける前にもう一度確認!! **0120-44-5880** です。



戸田直樹

## あしがき

6/2(日)に新元号初のイベント!! 「お客様感謝祭」を上部葬祭館で開催いたします。

お葬式に関する展示や体験コーナー、気になるお葬式の費用についてのセミナー、ご来場の方には様々な特典をご用意してスタッフ一同皆様のご来場をお待ちしております。

日頃あまり目にする事のないお葬式の世界を体験してみませんか?  
是非お気軽にお立ち寄りください。



出口秀実

## 備えて安心!!

### ドリーマー会員制度(互助会積立金)

「家族葬」「一般葬」はご葬儀にどの範囲までの方にお声がけするかの違いであり、どちらも葬儀に必要な基本的な部分の費用は変わりません。ドリーマーでは葬儀で基本的に必要な部分を前もって積み立てるドリーマー会員をご案内しています。事前に積み立てて準備することで、いざという時、残された遺族にかかる費用面での負担や不安が少しでも解消されるからです。今はまだ元気だし葬送でもないから、とついつい考えてしまいますが、やはり何事も事前の準備が大切です。ほんのちょっと、今から準備をしておくことで、いざという時の費用や不安の大きさも全然違ってきます。少し考えてみようかな、という方はいつでもご遠慮なくご相談ください!

お問い合わせ先 フリーコール  
**0120-44-5880**

## お問い合わせ資料請求

フリーダイヤル  
**0120-44-5880**

お急ぎの方は電話にて対応いたします。

365日24時間対応しております。  
【通話無料】携帯電話でもつながります。  
ドリーマーご自宅出張  
無料事前相談実施中!!

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全てのお見積もりをお客様にご提示しております。  
◆「お見積り」は必ずお見積り書に添付させていただきます。  
◆お見積り書には、お葬儀の費用の内訳が詳しく記載されています。  
◆お見積り書には、お葬儀の費用の内訳が詳しく記載されています。

## ドリーマーのドリーマー専用

## ちょっとひととき

2日目は朝から市場へ向かいます。地下鉄で乙支路4街(ウルチロサガ)駅まで出て10分程歩いた先に市場はあり、中では乾物やらキムチやら、沢山の食品が売られています。

早速朝は、キムチ(韓国の海苔巻き)が食べられるカウンター席に腰を下ろしました。キムチはごま油がきいていて、日本の海苔巻きよりずっと細く、野菜も入ってありペロリと食べられます。驚いたのは、キムチと一緒に出てきた湯呑で出されたおでんの汁です。お味は日本のおでんに近いと思いますが…これも韓国では常識だそうです。キムチの後は気になっていたゴマ団子を食べ、お腹一杯になり市場を後にしました。これも私の旅の鉄則です。食べたいと思った物は絶対に食べて帰る。心残りは作りません。

市場の後、姉達とは別行動で、娘と2人恋願の<ハリポッターカフェ>へ。地下鉄に2人だけで乗るのは初めての事で、ドキドキしながら弘大(ホンデ)駅へ到着。…出口を間違え道回りしたものの、カフェにはたくさんの方が並んでいましたが、無事記念撮影を終え韓国の原宿と言われる弘大の街を散策し、明洞へ戻りました。

今回の旅での反省点は、やはり韓国の予習をしていなかった事ではないでしょうか。国内外を問わず、訪れる土地を知る事は、その土地に対しての礼儀であると同時に、旅を豊かに安全に楽しむ事に繋がると私は思います。旅行はいくらお金をかけても形には残りませんが、出来事全てが自分の記憶の中に残る財産だと思います。

今回、旅で体験した事、感じた事を文章にした事で、SNSで旅行記を発信する人達の気持ちが少し理解出来る気がします。年々忘れっぽくなっている事もありますし(笑)これからは、写真や文字で記録に残しておこうかと思っています。今月で私の旅行記は終了したいと思います。数ヶ月隔つたない文章にお付き合いいただきありがとうございます。



宮田昌美